

# JWAF journal

日本勤労者山岳連盟

2026 3

日本勤労者山岳連盟 Japan Workers Alpine Federation

〒162-0814 東京都新宿区新小川町5番24

TEL : 03-3260-6331 FAX : 03-3235-4324

Mail : jwaf@jwaf.jp

発行責任者 / 川嶋高志 発行年月 / 2026年3月



- 第37回 全国総会 報告
  - ・新役員体制（役員名の紹介）
  - ・2026年の全国行事計画
- 雷鳥目撃情報活動に参加を！

## 「初めての雪山登山」

銀杏峰  
げなんぼ

「寒いのが苦手、夏の緑が好き、冬の白には興味が無い」と頑なに言っていた友人に、雪山登山の素敵さを知って欲しく連れて行った。登頂後間もなく、ふと友人にスマホのカメラに向けた時、その笑顔と姿を見て気持ちが伝わったと感じた。

（阪本健之・八尾山の会 / 大阪府）



## 平和があって登山がある、仲間とともに前に進もう！

2・14～15 労山 第37回総会を開催

### <議事提案報告>

日本勤労者山岳連盟の第37回総会が、2026年2月14日(土)～15日(日)に、都内・市ヶ谷ビジョンセンターにて開催され、代議員定数74名のところ58名(委任状8)のほか、来賓、役員、幹事、傍聴者など約90名が出席した。

総会には3つの議案が提出された。

第1号議案=2025年活動報告と2026年活動方針案、第2号議案=各会計・2025年度決算と2026年度予算案、第3号議案=連盟費の改定(会員一名、1か月130円から100円への値下げ)。

議長には、福岡県連・荒木辰彦さん、大阪府連・高橋明代さん、栃木県連・池谷友夫さんの立候補があり3人が議長団を務めた。

このうち、第1号議案では、川嶋理事長から2025年度活動と2026年度方針、主な行事日程が報告・提案され、それを受けて各代議員からも各地の取り組みの報告が行われた。

### <主な議論・報告・採決>

主な議論は役員選考規定の改定をめぐる規約の関係性について、規約と規定や細則との整合性に集中した。

今回の改定は理事会の執行業務に関わるものの改定であるとの判断だったが、執行部のまとめとして、規約・規定・細則の矛盾を整備して次回の総会に再提案することになった。

また、第3号議案の連盟費の改定については、値下げせずに安全対策基金や各講習会などの活動費にあてたほうが良いとの反対意見もあった。執行部は、値下げした連盟費の使い方は、全国で集めて地方に再配分するより、値下げした分を地方連盟で自由に使うのがいいのではと説明した。

地方連盟の活動報告は、初日に北海道から順番に10地方連盟が報告、2日目に和歌山県連を皮切りに10地方連盟の報告が発表された。

議案はすべて賛成多数で可決された。1号議案は保留0、反対0、賛成48。2号議案は保留3、反対6、賛成45。3号議案 保留4、反対11、賛成42。※数には委任状8を含まず。

## <新役員選出>

総会の役員選出では、執行部提案の役員が全員信任された。この結果、新たな会長に赤間弘記さん（宮城・朋友会）、副会長に長水洋さん（道央・札幌登攀倶楽部）さん、理事長兼任だった事務局長に八木澤昌通さん（栃木・宇都宮ハイキングクラブ）が就任した。また、全国理事に岸岡寛さん（兵庫・神戸クライマーズクラブ）、片山博之さん（徳島・徳島勤労者山の会）が新たに就いた。なお、労山基金運営委員会の9名の委員も全員信任された。

## 第37期役員

役職	氏名	地方連盟	所属団体
会長	赤間 弘記	宮 城	朋友会
副会長	今村 正一	鹿児島	鹿児島勤労者山岳会
	長水 洋	道 央	札幌登攀倶楽部
	渡邊 健治	岩 手	盛岡山友会

理事長	川嶋 高志	東 京	神楽坂アルパインクラブ
理事長 (3)	石川 昌	千 葉	船橋勤労者山の会
	臼井 邦徳	東 京	溪嶺会
	今野 善伸	栃 木	野木山想会
事務局長	八木澤 昌通	栃 木	宇都宮ハイキングクラブ
理 事 (20) 欠員1名	浅瀬 和人	石 川	めっこ山岳会
	阿部 哲也	香 川	さぬき山歩会
	安東 仁志	道 央	札幌中央勤労者山岳会
	石川 友好	東 京	大田ハイキングクラブ
	宇田川 道恵	埼 玉	大宮勤労者山岳会
	大杖 哲司	兵 庫	メラピーク KOBE
	大和田 英子	東 京	神楽坂アルパインクラブ
	加治 郷子	岡 山	クラブ MONTATA
	片山 博之	徳 島	徳島勤労者山の会
	三瓶 健	神奈川	山岳素行童人メーグリ家
	岸岡 寛	兵 庫	神戸クライマーズクラブ
	清野 嘉樹	青 森	弘前勤労者山岳会
	田上 千俊	東 京	八王子おおりり山の会
	竹本 幸造	静 岡	清水勤労者山岳会
	平尾 繁和	京 都	田辺山友会
	山本 尚徳	千 葉	かがりび山の会
	山本 裕之	道 央	札幌北稜クラブ
	吉川 幸一	愛 知	名古屋山岳同志会
	吉永 直樹	福 岡	山岳チーム 風はるか
	田村 廣史	東 京	ポレポレ倶楽部山の子
	渡辺 三男	神奈川	相模アルパインクラブ

## ▲ 部・局・専門委員会の活動

### ■ 遭難対策部 アイゼンの引掛けやストックが雪

#### に沈みバランスを崩す事故

1月31日までに届いた事故一報は、2025年の4件(4名)と2026年の16件(17名)の20件21名。2025年の事故件数は392件、事故者数は400名となり、何れも1995年(30年間)からの統計上で過去最多となった。

事故の概要は、登山時報春号でお知らせしたい。今月の事故原因は、転倒が7名、転・滑落が3名、体勢が1名、落氷が4名、その他が6名。登山形態は、無雪期が6名、積雪期が5名、登攀が1名、氷瀑が5名、人工壁が2名、山スキーが1名、山スノーボードが1名。傷病名では、骨折が10名、打撲が3名、裂傷が2名、捻挫が1名、挫傷が1名、損傷が1名、凍傷が1名、その他が2名。年齢では、30代が1名、40代が3名、50代が9名、60代が5名、70代が2名、80代が1名。原因は、下山中の転倒が多くアイゼンの引掛けやストックが雪に沈みバランスを崩した事例が報告されている。

今回は、氷瀑での落氷事故が多発した。複数のパーティーがいる場合は落氷に十分な注意が必要である。

二子山で確保ミスが発生しグランドホールした事例、ロープの流れた原因を調査し同様の事故を未然に防ぐ対策をお願いしたい。(遭難対策部 石川 昌)

### ■ 海外委員会 海外委員会報告

交2月15日全国総会終了後に今期第1回目の委員会を行った。

今年11月28日(土)～29日(日)に開催予定の『海外山行交流集会』に向けて、2025年度に提出された海外山

行計画書の中から数件を選び、調査用紙を送る事とした。

メインの講演者については数名が候補として挙げた、次回以降に持ち越しとなった。

五十畑委員が退任する事となり、埼玉県連から1人、委員として活動してもらえる方がいるので理事会に承認を求め要請してもらおう。また、引き続き海外委員として活動してくれる方を募っていく。

これまで海外委員会は毎月『第2火曜日』に開催していたが、次回3月からは『第4月曜日』に変更する。

全国連盟に提出される海外山行計画書の様式を、統一した書式にして行くように図っていく事などを話し合った。

(海外委員会 清野嘉樹)

### ■ 労山基金運営委員会

#### 2025年度労山基金の加入状況

個人加入者数は14,957名で、会員数に対する加入率は93.1%でした。労山基金の寄付金は、個人と団体を合わせて5668万1100円(前年比277万円の減)となった。基金交付件数は291件の296名で、交付金額は3768万0748円(前年度比約128万円の増)でした。

寄付金総額に対する交付率は66.5%となり前年と比べ、交付率は5%増えて65%を越えて収支は危険水域に入っています。登山活動が活発化した昨年度と比べてさらに事故が増えた一年になりました。25年の収支状況は収入の部が寄付金・受取利息・その他を含め6032万5993円、支出の部は交付金支払い・事務経費の合計が6405万0668円となり、約372.5万円の赤字となりました。(労山基金運営委員 今野 善伸)

## 2026年度 全国規模の集会・会議予定

機関会議・集会	第37回全国総会	2月14日～15日	東京・ビジョンセンター市ヶ谷
	全国遭難対策担当者会議	7月4日～5日	東京・全国連盟事務所
	全国自然保護担当者会議	11月14日～15日	近畿地方
行事・集会	第40回全国雪崩講習会	1月30日～2月1日	長野県・栂池高原
	全国ハイキング交流集会	6月13日～14日	石川県
	全国組織拡大 経験交流集会	10月3日	東京・全国連盟事務所オンライン
	全国海外山行交流集会	11月28日～29日	東京・全国連盟事務所
国際会議・集会・行事	アジア山岳連盟(UAAA)年次総会	7月 日	中国・重慶
友好山岳団体との 共同の集会・会議等	全国山岳遭難対策協議会	7月 日	東京・文部科学省
	第10回「山の日」記念全国大会	8月10日～11日	岐阜県高山市

## 2025年12月20日から12月31日までの事故報告一覧

件数	事故発生日	地方連盟	年齢	性別	山名	山行形態	事故原因	事故状況	傷病名
1	2025/12/28	兵庫県	75	男性	摩耶山	無雪期登山	転倒	摩耶山から下山途中、落ち葉に隠れた木の根に気づかず、前のめりに転倒しその際左手をついた。	左手小指第三節骨 骨折
2	2025/12/31	東京都	45	男性	天狗原	山スキーボード	木に衝突	小屋にて荷物を整理後、PTメンバー8名の内、3名が天狗原まで登り、間隔をあけ順番に滑走。1965m付近の雪面を滑走中、立木の間を抜けようとしたところ、滑走ルートがずれ、立木に胸部を強打。胸部に痛みはあるが、自力で小屋まで下山。	骨折(肋骨)
3	2025/12/31	佐賀県	86	女性	坊ヶつる	無雪期登山	転倒	長者原から雨ヶ池経由のコースを登っていた所、坊ヶつる手前50m程の所で転倒し、左胸を岩にぶつけ強打した。	左脇肋骨骨折
4	2025/12/20	福岡県	70	女性	戸田山	無雪期登山	転倒	下山後駐車場に向かう途中、JR海老津駅の連絡通路のスロープを下る途中、尻餅をつき、腰の一部の骨にひびが入った。	腰骨にひび

### 男女別・年齢層・形態・原因・傷病

年齢	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	合計	形態	無雪期	積雪期	山スキーボード	沢登り	登攀	氷瀑	訓練	海外登山	合計
男性	0	0	1	0	0	1	0	0	2	男性	1	0	1	0	0	0	0	0	2
女性	0	0	0	0	0	1	1	0	2	女性	2	0	0	0	0	0	0	0	2
合計	0	0	1	0	0	2	1	0	4	合計	3	0	1	0	0	0	0	0	4

	転倒	転・滑落	虫・動植物	体勢	疲労	病気	下山遅れ	その他	合計	骨折	打撲	断裂	捻挫	刺傷	挫傷	損傷	その他	合計
男性	1	0	0	0	0	0	0	1	2	男性	2	0	0	0	0	0	0	2
女性	2	0	0	0	0	0	0	0	2	女性	2	0	0	0	0	0	0	2
合計	3	0	0	0	0	0	0	1	4	合計	4	0	0	0	0	0	0	4

## 2026年1月2日から1月24日までの事故報告一覧

件数	事故発生日	地方連盟	年齢	性別	山名	山行形態	事故原因	事故状況	傷病名
1	2026/01/02	東京都	43	男性	赤岳麓 柳河南沢	氷瀑	落水	アイスクライミングの待機中、他パーティの落とした氷を受けて負傷。	上あご骨折・左ホホ裂傷
2	2026/01/03	神奈川県	52	男性		人工壁	転・滑落	ボルダリング中に不意の転落により腰を痛める。	腰を痛める
3	2026/01/03	新潟県	31	男性		人工壁	体勢	クライミングの練習中に右手でホールドを握ってぶら下がった際、無理な力が加わり受傷した。	右肩関節捻挫・頸部捻挫
4	2026/01/05	道央地区	65	女性	小柳峰	積雪期登山	圧迫による内出血	下山開始後、深雪の中でかなり長時間の登山靴の圧迫により、左足親指の痛みがあり、爪の変色を帰宅後に確認しました。	左足親指の痛みと爪の変色
5	2026/01/11	道東地区	43	女性	恵庭溪谷	氷瀑	落水	アイスクライミングエリアより上部の氷塊が崩壊してトップロープクライミング中のクライマー及びピレーヤー、周辺に居た人に氷塊が当たった。	右腕、右肘 損傷
6	2026/01/11	大阪府	64	女性	論鶴羽山	無雪期登山	転倒	下山中、転倒して手を付いてしまった	手首2か所骨折
7	2026/01/12	埼玉県	52	男性	二子山	登攀	転・滑落	フリークライミングルートトライ中にフォールし、ピレー器具(NEOX)から何らかの理由でロープが流れてしまいグランドフォールした。ロープが流れた原因は現在不明。	踵と肋骨の負傷ははっきりしているが精密検査待ち
8	2026/01/11	道央地区	51	女性	恵庭溪谷	氷瀑	落水	氷瀑でのトップロープ登攀のメンバーをピレイ中、上部斜面からの落水を受け負傷。	両足及び右手打撲
	2026/01/11	道央地区	51	女性	恵庭溪谷	氷瀑	落水	氷瀑でのトップロープ登攀のメンバーをピレイ中、上部斜面からの落水を受け負傷。	右肩甲骨骨折
9	2026/01/10	岡山県	66	女性	明神山	無雪期登山	転・滑落	登山開始後40分、岩場の登りで足を滑らせて、滑落。常設ロープに足が絡まり半宙ぶり状態で発見。補助ロープで確保。救助要請をし、救助隊により救助。	擦傷、右膝裂傷(縫合)
10	2026/01/14	岡山県	61	女性	福山	無雪期登山	転倒	和霊神社の境内付近で木の根に躓きバランスを崩したところ、付近にあった石の手水舎のようなものに顔の右側をぶつけ、前歯が1本破折した。	前歯の破折
11	2026/01/19	埼玉県	56	女性	八甲田山	山スキー	転倒	BC上級ルートを滑走中、藪にスキー板を取られ転倒。	右膝挫傷・右膝靭帯損傷疑い・右足関節挫傷
12	2026/01/18	兵庫県	52	女性	赤坂山	積雪期登山	転倒	山頂から1時間下山した急こう配の雪面で、雪が緩んでいたためストックが深く沈みバランスを崩して転倒した。転倒したとき手からストックが離れず手首を強打し骨折した。	右橈骨遠位端骨折
13	2026/01/22	和歌山県	55	女性	赤岳	積雪期登山	凍傷	22日朝5時に赤岳鉱泉のBCを出発。文三郎尾根からピークをめざしたが、稜線へ出たところで強風とホワイトアウトのため下山。美濃戸口の小屋で、お湯に指をいれたら、指の色が変わった。	凍傷
14	2026/01/10	福岡県	59	女性	宝満山	積雪期登山	その他	鎖場下降通過中に、上に居た同行者が下りてきた際、足で手指を踏みつけられてしまった。	手指打撲
15	2026/01/11	兵庫県	62	女性	三峰山	積雪期登山	転倒	林道をアイゼンを付けて下山中、前爪を引っ掛けて転倒する。その際に膝を地面に打ちつけた。計画書は会の安全対策委員の受理印を用意してから送ります。	右膝蓋骨骨折
16	2026/01/24	東京都	55	男性	南沢大滝	氷瀑	転・滑落	南沢大滝の氷取り付き下緩斜面をアイゼンでトラバース中に滑落。そのまま緩斜面氷とその下部の雪面を距離50mほど滑落し雪面上で停止。	脛骨の下端関節面前衛の剥離骨折

### 男女別・年齢層・形態・原因・傷病

年齢	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	合計	形態	無雪期	積雪期	人工壁	山スキー	登攀	氷瀑	訓練	海外登山	合計
男性	0	1	1	3	0	0	0	0	5	男性	0	0	2	0	1	2	0	0	5
女性	0	0	1	6	5	0	0	0	12	女性	3	5	0	1	0	3	0	0	12
合計	0	1	2	9	5	0	0	0	17	合計	3	5	2	1	1	5	0	0	17

原因	転倒	転・滑落	虫・動植物	体勢	落水	病気	下山遅れ	その他	合計	傷病	骨折	打撲	裂傷	捻挫	凍傷	挫傷	損傷	その他	合計
男性	0	1	0	1	1	0	0	1	4	男性	2	1	1	1	0	0	0	0	5
女性	4	2	0	0	3	0	0	4	13	女性	4	2	1	0	1	1	1	2	12
合計	4	3	0	1	4	0	0	5	17	合計	6	3	2	1	1	1	1	2	17

労山基金 2026年1月交付認定の一覧

No.	地方連盟	口数等	事故発生日時	山域・山名・場所	山行形態	事故原因	事故状況	傷病名	入院日数 死亡数
1	神奈川県	40代男性 10口	2025/01/18 15時45分頃	西上州・妙義・荒船 荒船山 相沢奥壁エイプリルフル	氷瀑	転・滑落	相沢奥壁エイプリルフル2ピッチ目終了点5m手前付近でベルグラが割れ、転落。	右足首周辺の圧迫骨折 (腓骨・脛骨・距骨)	入院28日 通院41日
2	東京都	50代男性 10口	2025/1/4	南ア 甲斐駒・仙丈 甲斐駒ヶ岳 黄蓮谷右俣	冬季登攀	凍傷	奥千丈の滝の後氷の状態やルートミスにより稜線に抜けるまで非常に時間がかかった。また、その間ほとんど飲まず食わずかつ不眠不休となった。指も冷たくなったりしていたので気を付けてはいたが、稜線に抜けて気がついたら凍傷になっていた。	両手凍傷・水疱・左中 指及び薬指壊死	入院10日 通院41日
3	東京都	60代女性 5口	2025/02/01 10時14分頃	丹沢・道志 東丹沢 ヌタノ丸	無雪期登山	虫・動植物	枝本間沢に沿った杣道からヌタノ丸分岐への尾根へ取り付き防鹿柵に沿って登り、落葉樹の根元を通過時、先頭は何も気付かず素通り。3mくらい後ろを歩いていたメンバーが切られていた枝を左手で掴んだ瞬間、クマガがすぐ右手にあった穴から唸り声と共に飛び出てきて、瞬間指に噛みついた。	左手母親指切断	通院20日
4	群馬県	50代女性 10口	2025/1/25 10時頃	岩木山・八甲田山系 八甲田山、酸ヶ湯温泉口 駐車場から数百メートル	積雪期登山	転倒	酸ヶ湯温泉の除雪された駐車場から数百メートル先の細かい段差があり凍っていた斜面で、最初は左足が滑りそれを右足でカバーしようとしてさらに滑って内側に捻ってから外側に強く衝撃を受けて転倒した。	右足関節外果骨折・脛 骨剥離骨折・右下腿の 足首	入院34日 通院30日
5	東京都	60代女性 5口	2025/2/23 12時30分頃	奥秩父 飯盛山 下山道	積雪期登山	転倒	下山開始20分ほどで、積雪のある斜面で滑り転倒。転倒時かばって左手をついてしまい、骨折。	左手第4指中指骨骨折・ 垂脱臼	通院18日
6	京都府	60代男性 10口	2025/03/08 4時00分頃	南ア 甲斐駒・仙丈 甲斐駒ヶ岳 七丈小屋テント場上部登山道	積雪期登山	転・滑落	甲斐駒ヶ岳から下山中、雪の登山道でスリップして50mほど滑落し、樹木にぶつかり停止する。歩くことが出来ず、警察と七丈小屋に救助を求める。警察のへりでピックアップされ病院に搬送。	左腕モンテジア骨 折・右足首関節脱臼 骨折	入院39日 通院22日
7	千葉県	50代男性 3口	2025/02/24 4時00分頃	関東・甲信越その他 高川山 大月駅へ向かう途中	無雪期登山	転倒	高川山から大月駅へ向かい下山途中、峯山を過ぎたあたりで足を滑らせ、その時に右手をつき肩を痛めた。	右肩関節周囲炎	通院13日
8	千葉県	60代男性 3口	2025/03/09 3時00分頃	関東・甲信越その他 千葉県殿中山 大多喜町の平田トンネル付近	無雪期登山	転・滑落	殿中山を過ぎたところで、方向を誤り支尾根を下り、一般道の法面約3mの高さから道路まで滑り落ちた。着地後、左足首に痛みを感じ、山行をリタイア。同日夕、医療機関受診を依頼した。3月10日、北千葉整形外科クリニックを受診し、左足首骨折と診断を受けた。	左足関節外果骨折	入院10日 通院18日
9	茨城県	70代女性 1口	2025/05/25 5時00分頃	富士山と周辺 三ツ峠山(開運山) 八十八大師	無雪期登山	転倒	下山開始後、1.5時間ほど歩いた後、木の根に足を滑らせ転倒した。その結果、右腕前腕を骨折した。	右手前腕骨折観血手術	入院4日 通院8日
10	京都府	70代女性 1口	2025/05/14 0時00分頃	近畿地方その他 大文字山 火床東側の谷	無雪期登山	虫・動植物	枯葉がたくさん積もっている斜面でロープワークをしていてマダニに刺された。(山行の途中でロープワーク訓練を行った。)	マダニ刺傷	通院2日
11	石川県	70代女性 5口	2025/06/21 10時00分頃	白山系 風嵐谷川本流	沢登り	転倒	テンカラ釣りで風嵐谷川を遡行中、一時間程歩いた所で足元の岩が動き右手に竿を持ったまま竿をカバーする姿勢で転倒し右肩打撲。	右肩腱板断裂	通院18日
12	新潟県	70代女性 2口	2025/06/25 13時00分頃	関東・甲信越その他 鬼ヶ面山 南岳～六十里越の登山道(下山 路)	無雪期登山	転倒	六十里越登山口へ向けて下山時、ブナ林の下り道で何かにつまずき前向きに転倒。30～40cmほどの段差がある所で一本杖を右手に持った状態で身体全体でドサッと倒れ込む。その時点で痛みは無く、そのまま自力下山。5日後、自宅で卓取中に痛みが出て、病院へ行き骨折と判明。入院加療。	第一腰椎圧迫骨折	入院30日 通院9日
13	千葉県	60代女性 2口	2025/06/27 16時30分頃	北ア その他 上高地小梨平コテージ	無雪期登山	食事を調理 中	調理中に包丁で左人差し指を切ってしまった	左人差し指切創	通院5日
14	岡山県	50代女性 1口	2025/6/28	中国・四国その他 神ノ上山 和気アルプス	無雪期登山	虫・動植物	山行終了して帰宅後、シャワーの際右下腿にマダニを付着を発見。即時病院受診して切除。7/1日皮膚科を受診、軟膏処方を受けてその後自分で治療中。	マダニによる虫刺され	通院2日
15	福岡県	80代女性 3口	2025/06/30 11時00分頃	九州・沖縄その他 福岡県豊前市枝川内 あじさいランド	無雪期登山	転倒	豊前市枝川内あじさいランドであじさいを見学して、駐車場に戻る途中の道路で、道路わきの金属製の車止めのブロックのようなものに躓き、転んだ際左膝をついてしまった。その時は痛みもたいしたことなく、その後数か所を見学して帰宅したが、整形外科で診てもらおうと、左膝蓋骨骨折と診断された。	左膝蓋骨骨折	通院22日
16	栃木県	60代女性 2口	2025/07/26 12時00分頃	那須・日光・足尾・常陸 日光高山 戦場ヶ原遊歩道	無雪期登山	転・滑落	高山から下山後、戦場ヶ原遊歩道を歩き登山口駐車場に向かい、駐車場まで数十メートルの地点で石につまずき転倒した。その際左腕と左顔を殴打し左手を骨折した。顔面はCT検査で異常なくアザのみで済んだ。	左橈骨頭骨折	通院45日

17	群馬県	50代男性 5口	2025/07/21 14時15分頃	西上州・妙義 榛名山黒岩 群馬県高崎市箕郷町松之沢	登攀	転倒	クライミング下降時に右膝強打。	右膝半月板損傷	入院16日 通院19日
18	愛知県	50代男性 5口	2025/08/02 12時00分頃	北ア 槍・穂高周辺 蝶ヶ岳 頂上付近 昼食時	無雪期登山	食あたり	蝶ヶ岳に登頂中に採取したキノコを登頂後の昼食で食したところ、1~2時間後から、嘔吐と下痢が止まらなくなり、テント泊から小屋泊に切り替えたが治らず。翌日、自力下山をし、病院を受診したところ、即入院との診断であったが、自宅近くの病院に向かい再度受診した。その後は、自宅療養。	食中毒	通院4日
19	茨城県	30代女性 5口	2025/07/26 10時00分頃	関東・甲信越その他 花園神社奥ノ院峰 奥ノ院峰直下	無雪期登山	転倒	下山開始後、石の上で滑って右手をついた際に、右腕を痛めた。	右腕打ち身	通院3日
20	滋賀県	50代女性 3口	2025/09/04 10時00分頃	南ア 白峰三山・塩見岳 画栃山 門桁ゲートコース上	無雪期登山	木の枝跳ね 返り	下山途中、前を歩く人がザックで引っ掛けた木の枝が跳ね返ってきて右眼にあたる。跳ね返るのが予想されたんで、離れて立ち止まってが、予想以上に跳ね返ってきた。	眼球打撲（右眼）	通院5日
21	道央地区	60代女性 10口	2025/09/07 08時30分頃	北海道その他 奥立岩 銀盤	登攀	転・滑落	銀盤に登ろうとし、1.5m位の棚に上がって左上の1ピン目にヌンチャクを掛けようとしたところ、右足が滑り、右手で支えきれず地面に滑落した。	右臀部打撲・右頬打撲 ・右肩打撲	通院11日
22	東京都	20代男性 5口	2025/08/31 12時00分頃	北ア 後立山連峰 唐松岳 下山道	無雪期登山	転倒	下山中、滑って転び曲がった膝に体重をかけてしまった	半月板損傷	通院4日
23	和歌山県	60代女性 3口	2025/09/08 15時00分頃	八ヶ岳連峰 北八が岳ロープウェイ 乗り場までの木道	無雪期登山	転倒	縋枯山荘→ロープウェイ山頂駅までの木道で縋枯山荘前を歩いている時、右足を木道の隙間に踏み外し、右側に転倒。転倒の際、ストックの持ち手部分が右胸に当たり痛みを感じた。痛みは若干あったが山行はそのまま続行した。帰宅後あまりに痛みが取れないため病院で診察した結果、肋骨3本の骨折。	右第四肋骨骨折・右第五肋骨骨折・右第六肋骨骨折	通院2日
24	道央地区	60代女性 1口	2025/09/23 13時00分頃	二セコ・支笏山系 昆布岳 600m付近	無雪期登山	転倒	下山時、最後尾を歩いていた事故者は土壌が粘土質の所に足を取られ、滑って右足を九の字に屈曲して転倒した。事故発生時は登山靴で固定されており、痛みもあまり感じず、捻挫だと思いそのままゆっくりと自力下山した。下山後足を見てみると腫れており、テーピング固定とシップを施行した。	右足関節外果骨折	通院12日
25	兵庫県	50代女性 5口	2025/09/23 11時45分頃	近畿地方その他 京見山 見晴台～トンガリ山へ向かう途中	無雪期登山	転倒	平坦な登山道を歩行中、左足がつまずき、とび出していた石に膝を打ちつけた。出血があり水で洗浄後出血は止まっていたので、カットバンで保護する。翌日痛みが続いたので、受診して、レントゲン検査をうける。異常なしと診断。（道迷いをして見晴台へ行ってしまう）	切傷	通院4日
26	埼玉県	40代男性 5口	2025/10/05 11時00分頃	富士山と周辺 静岡県修善寺 城山	登攀	転・滑落	クライミング中に足が滑り1mほど滑落。左足にて着地した時にアキレス腱を断裂した。	アキレス腱断裂	入院8日 通院6日
27	岡山県	40代女性 1口	2025/09/27 10時30分頃	中国・四国その他 赤磐市 熊山	訓練	虫・動植物	登山中油滝神社付近で前触れなくお尻に痛みを感じる。ザックを下ろしみると服の上から刺している蜂を発見。	蜂刺され	通院4日
28	岡山県	40代女性 1口	2025/09/27 10時30分頃	中国・四国その他 赤磐市 熊山	訓練	虫・動植物	登山中油滝神社付近で、左前腕を黒い腕カバーの上から刺される。	蜂刺され	通院5日
29	兵庫県	50代女性 3口	2025/10/13 06時30分頃	剣山周辺 剣山 標高1625m付近	無雪期登山	転倒	剣山登山開始後45分後標高1625m付近の緩やかな登りにおいてつま先を木の根に引っ掛けて前方へ転倒。顔面を地面にぶつけ鼻の真中辺りから擦過傷出血、唇の裂傷出血。右手が地面に着いた際の親指の付け根辺りを強打。	右手第5中手骨骨折	通院7日
30	佐賀県	70代女性 3口	2025/10/19 09時30分頃	磐梯山・吾妻山・安達太良山 磐梯山 五色沼自然探勝路	無雪期登山	転倒	雨天の為、コース変更したが、平坦な道であったものの滑りやすく、足がもつれ滑って前に転倒、その際、右足膝下を強打し、深い切り傷が出来た。	皮膚挫創	通院8日
31	埼玉県	40代男性 10口	2025/10/12 24時00分頃	中部地方その他 御嶽山 赤川 地獄谷	沢登り	下山遅れ	1泊2日で沢登りを行ったが、計画時間を超過して緊急ビバークを行った。翌日予定通りのルートで、1日遅れで下山した。	無	

= 個人数、表記がないものはすべて個人登録のみ

★交付特典：①一般登山道、②標高2000メートル以下、③標準コースタイム5時間以内、④日帰りの要件に該当するもの、⑤岩場・沢・雪山・海外は含まない場合は定められた交付率の3倍を交付します。ただし、通常交付の10口分を交付の上限額とします。（労山基金規定・細則-3）

# いよいよ春山近し、ライチョウ目撃情報活動に参加を！！

大阪労山・自然保護委員長 澤村秋則

労山がライチョウ目撃情報活動を開始したのは2007年。当初は多くの府県連より労山ホームページの目撃情報欄に投稿があったようです。ところが2011年、12年は投稿数が激減??その影響か、2013年以降はほとんどが大阪労山の投稿となってしまった。

それは、2007年より大阪労山は「労山の自然保護憲章の実践」を自然保護活動の中心にすえて、7、8項目の実践をよびかけており、ライチョウ目撃情報は、憲章第1章の実践と捉え、毎月の自然保護委員会および理事会で目撃月日、場所、目撃者を報告し写真も映写し紹介してきたためと思われる。現時点

で19年間の大阪労山の目撃数は319件です。

さらに2023年より環境省の「いきものログ・ライチョウ」欄に投稿を開始した。現時点でこちらの投稿数の累計99件、いきものログの総数は203件なので、あと5件投稿すると半数を占めるので、一層の投稿を呼びかけたい。5月の連休は大チャンスです。

また、2か月毎に開催されている山岳7団体自然環境連絡会でも目撃情報活動の報告を行い、さりげなく活動に参加を促しているがさて効果は如何に。



北アルプス 立山 雷鳥沢 相思相愛